【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】令和3年2月4日(2021.2.4)

【公開番号】特開2020-83067(P2020-83067A)
【公開日】令和2年6月4日(2020.6.4)
【年通号数】公開・登録公報2020-022
【出願番号】特願2018-220581(P2018-220581)
【国際特許分類】
Ｂ６０Ｋ　35/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６０Ｋ　35/00　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和2年12月17日(2020.12.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
車両の周辺を撮影する撮影手段と、
前記撮影手段の撮影画像を表示する表示手段と、
乗員に情報を報知する報知手段と、を備え、
前記報知手段は、前記表示手段による前記撮影画像の表示開始を少なくとも条件として、前記車両が発進可能な状態にあることを乗員に報知する、
ことを特徴とする車載装置。
【請求項２】
請求項１に記載の車載装置であって、
前記報知手段は、
前記車両の推進力を発揮する駆動源が運転可能状態であること、及び、前記表示開始を少なくとも条件として前記車両が発進可能な状態にあることを乗員に報知する、
ことを特徴とする車載装置。
【請求項３】
請求項１又は２に記載の車載装置であって、
前記表示手段による前記撮影画像の表示開始は、前記表示手段が非表示状態から表示状態に要する時間の経過に基づき判定される、
ことを特徴とする車載装置。
【請求項４】
請求項３に記載の車載装置であって、
前記時間は、気温によらずに一律に定められた時間である、
ことを特徴とする車載装置。
【請求項５】
請求項３に記載の車載装置であって、
前記時間は、気温に応じて変更される時間である、
ことを特徴とする車載装置。
【請求項６】
請求項１乃至５のいずれか１項に記載の車載装置であって、
前記報知手段は、

前記表示手段による表示が、故障により困難な場合、前記表示手段による前記撮影画像の表示開始を条件とせずに、前記車両が発進可能な状態にあることを乗員に報知する、
ことを特徴とする車載装置。
【請求項７】
請求項１乃至６のいずれか１項に記載の車載装置であって、
前記撮影手段は、前記車両の側方後方を撮影し、
前記車両は、サイドミラーレス車両である、
ことを特徴とする車載装置。